

【消化器内科】

胃内視鏡検診について

国吉病院

医師 岡本博司 さん

2017年の統計で胃がん死亡者数は、肺がん、大腸がんに次ぎ第3位で、まだまだ多くの方が胃がんで命を落としています。早期発見のために胃がん検診が推奨されていますが、エックス線検査による検診はバリウムを飲むのが嫌などの理由で受診率が伸び悩んでいました。「胃がん検診の指針」が改定され、高知県でも17年より胃内視

鏡による検診が始まっています。内視鏡を使用した検診は精度が高く、先行実施している自治体では受診率向上にもつながっています。原則50歳以上の方が対象で2年に1回の受診です。対象となる方には、市町村から受診票と問診票が配布されます。現時点では、対象年齢の制限や、導入されていない市町村もありますが、対象年齢や地域



は徐々に広げられる予定です。胃の病気で治療中の方、入院中の方、胃全摘後の方、心臓や肺に重い病気のある方は適応となりません。検診を希望される方は、実施可能な医療機関に問い合わせ、予約後に受診していただくことになります。

医療法人三和会 国吉病院

高知市上町1-3-4

☎088-875-0231

【診療時間】

午前9:00～正午

午後2:00～午後5:00

※土曜日は午前診療のみ

【休診日】土曜日午後・日曜日・祝日

※急患は時間外でも診療いたします

【診療科目】

消化器内科・循環器内科・

消化器外科・緩和ケア内科・

整形外科・内科(ペインクリニック) 他